

DREAMING No.9

令和6年9月5日
長崎市立福田小学校
学校だより
校長 寺田 成広

心を満たし、夢や願いを叶える学校 ～見つめよう 認めよう～

残暑お見舞い申し上げます

2学期が始まり、学校が一気ににぎやかになりました。

この夏も暑さが厳しく、最高気温が35℃以上である猛暑日が数多くありました。そのような中でも、子どもたちが、長い夏休みを無事に過ごしたことに安心と喜びを感じています。

とは言え、日中はまだまだ気温30℃を超える時間帯があり、油断はできません。暑さ指数に注意し、安全に学校生活を送れるように努めます。



さて、2日(月)は、始業式をリモートで実施しました。私からは、以下のスライドを使って話をしました。

はなし お話にはいる まえ 前に、画像を
見てもらいます

どんな ひと 人たちが わ 分かりますか?

冒頭で、左のスライドで問いかけて、パリオリンピックの金メダリストの画像を見せました。続けて、今回の日本選手団の健闘を称えとともに、「夢や願い」を叶えたお手本であることを伝えました。

さらに、下のスライドを出して、金メダリストの一人が長崎市出身の永瀬貴規選手で、東京オリンピックに続く2大会連続の優勝であることも話しました。吹き出しでは、試合後の長崎新聞のインタビュー(長崎新聞 HP より引用)に答えた永瀬選手のコメントを紹介しました。「力を全て出し切る」こと

ができた郷土の格好いい先輩として記憶し、憧れをもってほしかったからです。

今日のお話

まともり1 2学期に めざしてほしい こと

まともり2 そのために どうするか



がっこうに すっかり なれて、
がくしゅうや せいかつを たのしんでいる



一年生を サポートする やさしさや、
見たこと、きいたことから、なかみを
分かる力と 考える力が のびている。



しりたい、やりたい 気持ちが高いので、
新しい 学しゅうに せっきよくてきに
とりくんでいる



世の中のことを 学び始めたり、学習が
むずかしくなったりする中で、まともまで
がんばろうとするしせいが、育っている。



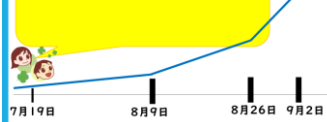
学校の サブリーダーとして 6年生を
フォローしつつ、高学年として 学習や
なかまづくりのレベルを 上げようと
努力している。



「福田小を引っばっていこう」という意志が
感じられ、まわり(下級生)の様子や、
自分たちの姿に、気をくばれるように
なっている。

その上で右のスライドを示し、「2学期はもっとのびよう。そして、この気持ちを今日からぐんと高めてほしい。」と呼びかけました。「なぜなら、2学期は成長するチャンスがたくさんある楽器だからです。」と言って、右端のスライドを出しました。

2学期は もっと のびよう!



2学期は、力を もっと のばす
チャンスが たくさん ある

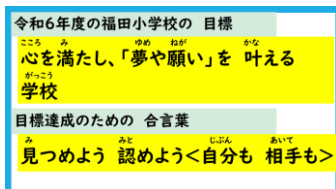
一番長い学期
多くの学習
修学旅行
宿泊学習
小体会
小音会
交歓会
集会・縦割り活動
先生方の授業参観

金メダルを手にした表彰式での姿

自分の強みは組み手。
自分の柔道を突きつめ
る。それが、パフォー
マンスに出た。力を全て
出し切ることができた

続く柱2では、『そのためにどうするか』として、再度永瀬貴規選手の画像と、インタビューの答えの他の部分を示しました。(長崎新聞 HP より引用)そこには、「東京オリンピック後に調子を落としたこと」、「その際にもう一度自分の柔道を見つめ直し、自分の長所、持ち味を再認識したこと」が述べられていました。

福田小の教育目標・合言葉と重なり、正に2大会連続の金メダルと



いう「夢や願い」を叶えるために、自分の柔道を『見つめ』、強みを『認めた』のが永瀬選手でした。「ぜひ同じようにやっていこう。」と言って、教育目標と合言葉を確認しました。

併せて、自分を見つめるためには『もう一人の自分』を意識して、丁寧に言動を

振り返ると、永瀬選手のように自分の今の課題や、強み、持ち味が見えてくることも加えました。

子どもたちにとって『もう一人の自分』をイメージすることは難しいことでしょうが、人が成長していく

上でとても大切なことだと考えています。家庭でも話題にいただけると有難いです。



私の話の後には、児童代表として2名の子どもが発表をしてくれました。一人目は1年金●●●さんで、夏休みの思い出は、「家でプールに入ったこと」や、「そうめんを食べたこと」で、宿題を早く終わらせて楽しめたので、来年の夏休みも楽しみになったと発表しました。2学期の目標として、「正しい書き順できれいな漢字を書くこと」と、「はさみ歩きをすること」を臆せずはきはきと述べました。

二人目は4年エ●●●●さんでした。1学期に頑張ったこととして、一つは「運動会での福田 typhoon の練習」をあげて、始めはうまくいかなかったものの、意見を出し合いながら協力ができるようになったことを、もう一つは「漢字を覚えること」として、友達の姿に刺激をうけて熱心に練習し、成果が上がった様子を、4年生らしく詳しく描写していました。2学期の抱負として「太鼓を頑張ること」と、「泳力を伸ばすこと」を自分の取り組み方を含めて話しました。さらに、発表の結びとして、1学期に高まった4年1組をもっと良いクラスにしたいという言葉も述べてくれ、今後が楽しみになりました。



もちろん今回発表してくれた二人だけではなく、福田小の子どもたち全員が自分なりの目指す姿を思い浮かべて2学期の活動に意欲的に取り組んでいくと思います。全職員でしっかり支えていきます。

保護者、地域の皆様には、1学期に引き続き学校教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

2学期始業式の HP をまだご覧になっていない方はこちら ⇒ <https://x.gd/CnM9s>

新しい ALT が着任しました

2学期より福田小、福田中学校の英語科学習に入ってください先生が着任しました。

お名前は、Faith Taylor (フェイス テイラー) 先生です。9月2日にリモートで子どもたちに紹介し、本日より高学年の授業に入ってもらいました。先生は、アメリカ在住時に日本文化に興味をもち、ALT として日本で働き、子どもたちの学習に関われることを楽しみにしています。英語の授業がきっとすてきな時間になると思います。



テイラー先生との授業の様子はこちら ⇒ <https://x.gd/inSIE>